

脱炭素社会の実現に向けて、目まぐるしく変化が起こる  
今、事業会社のみならず、政府・研究機関・金融機関など  
あらゆる主体による取り組みも不可欠である。それぞれの  
組織が個々に取り組みを進めるだけでなく、分野・組織形態を超えた  
一層の協力が必要となる中、各組織の現在地を再確認し、新たな協力  
の形を模索する。

早稲田大学×日本証券業協会  
共催SDGs シンポジウム

参加費無料

12/2

会場 250名 (先着順)

◆金

17:00-18:40



参加登録フォーム

ハイブリッド  
形式

会場参加  
オンライン

早稲田大学国際会議場  
Zoom生配信

[https://my.waseda.jp/application/noauth/application-detail-noauth?param=0xhqPURLWsvXnbR03gV\\_pA](https://my.waseda.jp/application/noauth/application-detail-noauth?param=0xhqPURLWsvXnbR03gV_pA)

●会場内では、運営・メディア等の撮影・配信等を予定しておりますので、会場内のお客さまが映り込む場合があります。それらは、当日のインターネット配信、およびイベント終了後のアーカイブ配信等に掲載される場合がありますので、あらかじめご了承ください。●プログラムは変更になる可能性があります。●会場の参加者が定員を上回った場合には、オンライン参加となる場合がございますので、ご了承ください。

# 「研究」×「行政」×「経済」 の結末 脱炭素社会の 実現に向けて

## プログラム

17:00	開会挨拶	岳野 万里夫	日本証券業協会 副会長・専務理事
17:05	基調講演	「研究」×「行政」×「経済」の結末 ～脱炭素社会の実現に向けて～	
17:30	休憩	有村 俊秀	早稲田大学政治経済学術院教授／環境経済・経営研究所所長
17:35	パネル ディスカッション	テーマ：「脱炭素社会に向けた取組みの現在地と未来」	
		モデレーター	
		有村 俊秀	早稲田大学政治経済学術院教授／環境経済・経営研究所所長
		パネリスト	
		森本 英香	早稲田大学法学学術院教授(元環境事務次官)
		鳥海 智絵 氏	野村證券 専務執行役員 野村ホールディングス コンテンツ・カンパニー長 兼サステナビリティ推進担当
		吉高 まり 氏	三菱UFJリサーチ&コンサルティング 調査・開発本部 ソーシャルインパクト・パートナーシップ事業部 フェロー プリンシパル・サステナビリティ・ストラテジスト
		西川 修平	早稲田大学 政治経済学部4年
		石田 俊一朗	早稲田大学 法学部4年

有村 俊秀

森本 英香

鳥海 智絵 氏

吉高 まり 氏

西川 修平

石田 俊一朗

18:25 質疑応答

18:35 閉会挨拶 須賀 晃一 早稲田大学 副総長

主催



早稲田大学



日本証券業協会  
JSDA Japan Securities Dealers Association

●本シンポジウムは、(独)環境再生保全機構の環境研究総合推進費「暗示的炭素価格を踏まえたカーボンプライシングの制度設計—効率性と地域経済間の公平性を旨して」(JPMEERF20202008)及びJSPS科研費JP21H04945の助成を受けています。